

令和六年第三回

(九月十八日)

特別区競馬組合議会定例会

会

議

録

特別区競馬組合議会

令和六年第三回特別区競馬組合議会定例会会議録 目次

○令和六年九月十八日

期 日	1
場 所	1
出席議員	1
欠席議員	2
出席説明員	2
出席議会事務局職員	3
議事日程	3
開会・開議	4
会議録署名議員の指名	4
諸般の報告	4
例月出納検査結果の報告	4
挨拶（小柳津明副管理者）	5
日程第一 会期の決定について	5
日程第二 議案第九号 特別区競馬組合監査委員の選任の同意について	6
提案理由説明（桑野俊郎競馬事務局長）	6
採決	6
挨拶（田辺裕子さん）	7
日程第三 議案第十一号 厩舎地区監視システム機器の買入れについて	7

日程第四	議案第十二号	競走馬用ウォーキングマシンの買入れについて	7
	提案理由説明（桑野俊郎競馬事務局長）		7
	委員会付託		8
日程第五	認定第一号	令和五年度特別区競馬組合決算の認定について	8
日程第六	議案第十号	特別区分配金について	8
	提案理由説明（桑野俊郎競馬事務局長）		9
	決算特別委員会の設置・付託		11
	会議時間の延長		11
	休憩		11
	再開		11
	各委員会審査報告書の提出		12
日程の追加			12
追加日程第一	議案第十一号	厩舎地区監視システム機器の買入れについて	12
追加日程第二	議案第十二号	競走馬用ウォーキングマシンの買入れについて	12
	財務委員長報告（ひやま真一委員長）		12
採決			13
追加日程第三	認定第一号	令和五年度特別区競馬組合決算の認定について	13
追加日程第四	議案第十号	特別区分配金について	13
採決			14
会期中の閉会			14
挨拶（小柳津明副管理者）			15

閉
会

.....

資料の部

.....

議案の部

.....

厩舎管理課長	競走課長	お客様事業課長	経理課長	総務課長	システム課長	広報課長	経営企画室長(場外経営担当課長兼務)	総務担当部長	経営企画担当部長	競馬事務局長(事業担当部長兼務)	副管理者	出席説明員	四 欠席議員(三名)	二十番	二十一番	二十二番	二十三番	一番	十二番	十三番	五 出席説明員
														(江東区)	(足立区)	(葛飾区)	(江戸川区)	(千代田区)	(世田谷区)	(渋谷区)	
小山昭二君	木村洋君	笹岡賢治君	佐藤和也君	中山浩司君	山下玲子君	愛澤洋君	赤瀬貴之君	岸弘君	粕谷招世君	桑野俊郎君	小柳津明君	丸山高司君	秋谷こうじ君	おぎのじ君	丸山高司君	藤澤進一君	伊藤よしのり君	伊藤よしのり君	藤澤進一君	藤澤進一君	丸山高司君

施設再整備担当課長（小林牧場長兼務）

監査委員 事務局長

六 出席議会事務局職員

議会 事務局 局長

議事 担当 課長

書 記

書 記

七 議事日程

日程 第一 会期の決定について

日程 第二 議案第九号 特別区競馬組合監査委員の選任の同意について

日程 第三 議案第十一号 厩舎地区監視システム機器の買入れについて

日程 第四 議案第十二号 競走馬用ウオーキングマシンの買入れについて

日程 第五 認定第一号 令和五年度特別区競馬組合決算の認定について

日程 第六 議案第十号 特別区分配金について

追加日程第一 議案第十一号 厩舎地区監視システム機器の買入れについて

追加日程第二 議案第十二号 競走馬用ウオーキングマシンの買入れについて

追加日程第三 認定第一号 令和五年度特別区競馬組合決算の認定について

追加日程第四 議案第十号 特別区分配金について

市	木	秋	市	宮	中
田	内	山	川	澤	嶋
朋	昌	兵	保	裕	将
子	彦	吾	夫	司	彦
君	君	君	君	君	君

○議長（藤澤進一君） それでは、ただいまから、令和六年第三回特別区競馬組合議会定例会を開会いたします。

これより、本日の会議を開きます。

初めに、会議録署名議員の指名を行います。

会議規則第百十二条の規定に基づき、八番北城貞治議員、九番渡辺ゆういち議員、それぞれを会議録署名議員に指名いたします。

次に、諸般の報告について、議会議務局長に報告させます。

○議会議務局長（市川保夫君） ご報告申し上げます。

一、令和六年第三回特別区競馬組合議会定例会の招集について

二、議案の送付について

三、議事説明員について

以上、三件につきましては、お手元に文書の写しを配付しておりますので、内容の朗読は省略いたします。

なお、本日出席いただいている議員は二十名でございます。

○議長（藤澤進一君） 次に、例月出納検査の結果についての報告が監査委員から提出されております。議会議務局長より報告いたします。

○議会議務局長（市川保夫君） ご報告申し上げます。

お手元に、令和六年七月分の例月出納検査結果報告書の写しをお配りしておりますので、配付をもって報告といたします。

○議長（藤澤進一君） ここで、副管理者から発言の申出がありますので、これを許可します。

副管理者。

○副管理者（小柳津明君） 特別区競馬組合副管理者の小柳津でございます。

令和六年第三回特別区競馬組合議会定例会を招集申し上げましたところ、ご出席を賜りまして、誠にありがとうございます。

本日ご審議をいただきます案件は、人事案件、決算認定案件、分配金案件、契約案件二件の合計五件の議案を提出申し上げます。

何とぞ慎重なご審議をいただき、ご決定を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

○議長（藤澤進一君） 副管理者の挨拶が終わりました。

これより、日程に入ります。

日程第一を議題といたします。

〔市川保夫議会議務局長朗読〕

日程第一 会期の決定について

○議長（藤澤進一君） 会期についてお諮りいたします。

今定例会の会期は、会議規則第四条第一項第一号の規定に基づき、本日九月十八日から二十日までの三日間といたしたいと思います。

これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（藤澤進一君） ご異議なしと認めます。

よって、今定例会の会期は、十八日から二十日までの三日間とすることに決定いたしました。

次に、日程第二を議題といたします。

〔市川保夫議会議務局長朗読〕

日程第二 議案第九号 特別区競馬組合監査委員の選任の同意について

○議長（藤澤進一君） 本案について、提案理由の説明を求めます。

競馬事務局長。

○競馬事務局長（桑野俊郎君） ただいま議題となりました議案第九号、特別区競馬組合監査委員の選任の同意についてご説明申し上げます。

恐れ入ります。議案書の一ページをお開き願います。

本案は特別区競馬組合監査委員のうち、識見を有する者から選任された監査委員の任期満了に伴い、新たに選任する必要がありますので、特別区競馬組合規約第十四条の規定に基づき提案するものでございます。

監査委員には田辺裕子氏を選任いたしたくお願いするものでございます。

よろしくご審議の上、原案のとおりご同意賜りますようお願い申し上げます。

説明は以上でございます。

○議長（藤澤進一君） 提案理由の説明は終わりました。

これより、本案について採決いたします。

議案第九号は、原案のとおり同意することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（藤澤進一君） ご異議なしと認めます。

よって、議案第九号は原案のとおり同意することに決定いたしました。

〔田辺裕子さん入室〕

○議長（藤澤進一君）　ここで、特別区競馬組合監査委員の選任に同意されました田辺裕子さんから発言の申出がありますので、これを許可いたします。

田辺裕子さん。

○監査委員（田辺裕子君）　ただいま、特別区競馬組合監査委員として選任のご同意をいただきました田辺裕子でございます。

特別区競馬組合の適正な財務事務の執行及び経営に係る事業の管理について地方自治法等関連法規に基づき、厳正に監査業務を進めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

〔田辺裕子さん退室〕

○議長（藤澤進一君）　次に、日程第三及び日程第四を一括議題といたします。

〔市川保夫議会議務局長朗読〕

日程第三　議案第十一号　厩舎地区監視システム機器の買入れについて

日程第四　議案第十二号　競走馬用ウォーキングマシンの買入れについて

○議長（藤澤進一君）　これらの案について、提案理由の説明を求めます。

競馬事務局長。

○競馬事務局長（桑野俊郎君）　それでは、ただいま一括議題となりました議案第十一号、厩舎地区監視システム機器の買入れについて及び議案第十二号、競走馬用ウォーキングマシンの買入れについてご説明申し上げます。

恐れ入ります、議案書の五ページを開き願います。

初めに、議案第十一号、厩舎地区監視システム機器の買入れについてご説明申し上げます。

本案は、現行の厩舎地区監視システムの一部機器に経年劣化が進んでいることから、当該システムの延命化を図るために

必要な機器を買い入れる必要があります。提案するものでございます。

厩舎地区監視システム機器の買入れを随意契約による契約で、契約金額二千四百四十七万五千円で、パナソニックコネク
ト株式会社と契約を締結するもので、納入期限は令和七年三月三十一日でございます。
恐れ入ります、議案書の七ページをお開き願います。

続きまして、議案第十二号、競走馬用ウォーキングマシンの買入れについてご説明申し上げます。

本案は、小林牧場分厩舎において人手不足の解消と競走馬の能力向上をサポートすることで強い馬づくりに資するため、
競走馬用ウォーキングマシンを買い入れる必要があります。提案するものでございます。

競走馬用ウォーキングマシンの買入れを制限付一般競争入札による契約で、契約金額二千九十二万二千円で、ベルテック
株式会社と契約を締結するもので、納入期限は令和六年十二月三十一日でございます。

以上で、議案第十一号及び議案第十二号の説明を終わります。

よろしくご審議の上、ご議決賜りますようお願い申し上げます。

○議長（藤澤進一君） 提案理由の説明は終わりました。

これらの案については、所管の財務委員会に付託いたします。

次に、日程第五及び日程第六を一括議題といたします。

〔市川保夫議会議務局長朗読〕

日程第五 認定第一号 令和五年度特別区競馬組合決算の認定について

日程第六 議案第十号 特別区分配金について

○議長（藤澤進一君） これらの案について、提案理由の説明を求めます。

競馬事務局長。

○競馬事務局長（桑野俊郎君） それでは、ただいま一括議題となりました認定第一号、令和五年度特別区競馬組合決算の認定について及び議案第十号、特別区分配金についてご説明申し上げます。

初めに、令和五年度特別区競馬組合決算の認定についてご説明申し上げます。

決算書の二ページをお開き願います。

令和五年度特別区競馬組合事業決算報告書でございます。

まず、初めに、収益的収入の決算額でございます。

第一款営業収益、第二款営業外収益、第三款特別利益の合計額で、三ページ、決算額の一番下の欄、右から三列目に記載の二千二百十四億八千万五千三百三十円となりました。

四ページをお開き願います。

次に、収益的支出の決算額は、第一款営業費用、第二款営業外費用、第三款特別損失の合計額で、五ページ、決算額の一番下の欄、右から四列目に記載の二千三十三億八千五百七十八万八千五百二十七円となりました。

次に、六ページをお開き願います。

そして、資本的収入の決算額、上段の表、決算額一番下の欄、右から三列目に記載の一億一千二百六十五万七千九百四十一円となり、最後に下段、資本的支出の決算額は、第一款資本的支出、第一項建設改良費で、七ページ決算額一番下の欄、右から六列目に記載の九億九千三百三十六万三千八百円となりました。

なお、収入が支出に不足する額は欄外に記載のとおり、損益勘定留保資金により補填しております。

次に、八ページをお開き願います。

令和五年度の損益計算書でございます。

営業収益から営業費用を差し引いた営業利益は百八十四億九千八百八十一万三千三百五円となり、そこから営業外損失を減じたものが経常利益でございます。さらに、そこから特別損失を減じた令和五年度の純利益は、下から四行目に記載の百八十億九千五百二十一万六千六百三円となりました。この当年度純利益に前年度繰越利益剰余金を加えた当年度未処分利益

剰余金は八ページ最下段の五百二十四億二千八百五十五万一千九百三十円でございます。

続きまして、十ページをお開き願います。

令和五年度の剰余金計算書でございます。

この計算書で算出された当年度末残高の剰余金を、次の十一ページの剰余金処分計算書案により、一区当たり六億円、総額百三十八億円を特別区分配金として処分し、四十二億九千五百二十一万六千六百三十三円を施設整備等積立金への積立てといたします。この処分によりまして、残額三百四十三億三千三百三十三万五千三百二十七円を繰越利益剰余金とし、施設整備等積立金の処分後残高は八十五億一千七百三十七万八千七百二十四円なり、資本金及び利益積立金の増減はございません。続きまして、十二ページをお開き願います。

令和六年三月三十一日現在の財政状況を明らかにした貸借対照表でございますまして、十三ページ一番下の負債と資本の合計は七百九十九億四千五百六十三万四千八百四十二円となり、十二ページ一番下の資産合計と一致しております。

なお、十四ページは本決算の注記事項、そして十八ページ以降には附属書類及び参考資料を添付してございますので、後ほどご覧いただければと存じます。

恐れ入ります。決算書の最後のページ六十五ページをお開き願います。

地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく資金不足比率を記載したものでございます。

表記の算出根拠に基づいて計算いたしますと、資金不足は生じていないという表記になってございます。

また、本決算につきまして、別冊でお手元に配付してございまして、監査委員から決算審査意見書を頂いております。以上で、認定第一号、令和五年度特別区競馬組合決算の認定について説明を終わります。

引き続きまして、議案第十号、特別区分配金についてご説明申し上げます。

恐れ入ります。議案書にお戻りいただきまして、三ページをお開き願います。

本案は、令和五年度末処分利益剰余金を処分し、特別区に分配するため提案するものでございます。

分配金総額は百三十八億円でございます。令和五年度決算に基づく利益処分として、一区当たり六億円を分配いたしま

す。

分配の時期は、令和七年四月三十日でございます。

以上で、認定第一号及び議案第十号の説明は終わります。

よろしくご審議の上、原案どおりご認定、ご議決賜りますようよろしくお願い申し上げます。

○議長（藤澤進一君） 提案理由の説明は終わりました。

これらの案については、委員会条例第四条第一項及び第二項の規定により、全議員をもって構成する決算特別委員会を設置し、これに付託することにしたと思います。

これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（藤澤進一君） ご異議なしと認めます。

よって、認定第一号及び議案第十号は、全議員をもって構成する決算特別委員会を設置し、これに付託することに決定いたしました。

ここで議事の都合により、あらかじめ会議時間を延長いたします。

この際、付託案件の委員会審査のため、会議を暫時休憩いたします。

休 憩（午後二時三十四分）

再 開（午後三時四十五分）

○議長（藤澤進一君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

ただいま、財務委員長及び決算特別委員長から各委員会の審査報告書が提出されました。

審査報告書の写しをお配りしておりますので、写しの配付をもって、ご報告いたします。

この際、日程の追加について、お諮りいたします。

お手元に配付いたしました追加議事日程のとおり、議案第十一号ほか三件を本日の日程に追加したいと思います。

これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（藤澤進一君） 異議なしと認めます。

よって、議案第十一号ほか三件を本日の日程に追加することに決定いたしました。

追加日程第一及び追加日程第二を一括議題といたします。

〔市川保夫議会議務局長朗読〕

追加日程第一 議案第十一号 厩舎地区監視システム機器の買入れについて

追加日程第二 議案第十二号 競走馬用ウォーキングマシンの買入れについて

○議長（藤澤進一君） これらの案につきまして、財務委員長の報告を求めます。

ひやま財務委員長。

○財務委員長（ひやま真一君） 財務委員会に付託されました議案第十一号及び議案第十二号の審査経過及び結果についてご報告申し上げます。

委員会では、理事者より議案の内容について説明を受けた後審査に入りました。

委員からは、議案第十一号について購入数と使用期間等、議案第十二号についてウォーキングマシンの合計台数の質疑及び意見があり、採決の結果、委員会は、議案第十一号及び議案第十二号については、全員賛成により、いずれも原案のおお

り可決すべきものと決定いたしました。

これをもって、財務委員会の報告を終わります。
以上です。

○議長（藤澤進一君） ただいまの報告に対し質疑はございますか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（藤澤進一君） 質疑がないようですので、質疑を終わります。

これより、採決いたします。

財務委員会の審査結果は、いずれも原案可決でございます。

議案第十一号は、原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（藤澤進一君） ご異議なしと認めます。

よって、議案第十一号は、原案のとおり可決いたしました。

次に、議案第十二号は、原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（藤澤進一君） ご異議なしと認めます。

よって、議案第十二号は、原案のとおり可決いたしました。

次に、追加日程第三及び追加日程第四を一括議題といたします。

〔市川保夫議会議務局長朗読〕

追加日程第三 認定第一号 令和五年度特別区競馬組合決算の認定について

追加日程第四 議案第十号 特別区分配金について

○議長（藤澤進一君） これらの案につきましては、全議員で構成する決算特別委員会で審査しておりますので、委員長の報告は省略いたします。

これより、採決いたします。

決算特別委員会の審査結果は認定第一号が認定、議案第十号が原案同意でございます。

認定第一号は、認定することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（藤澤進一君） ご異議なしと認めます。

よって、認定第一号は、認定することに決定いたしました。

続きまして、議案第十号は、原案に同意することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（藤澤進一君） 異議なしと認めます。

よって、議案第十号は原案に同意することに決定いたしました。

以上で、今定例会の日程は全て終了いたしました。

お諮りいたします。

会議規則第六条の規定により、本日をもって閉会いたしたいと思います。

これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（藤澤進一君） 異議なしと認めます。

よって、今定例会は、本日をもって閉会することに決定いたしました。

ここで、副管理者から発言の申出がありますので、これを許可いたします。

副管理者。

○副管理者（小柳津明君） 本日ご提案申し上げました案件につきまして、慎重なるご審議をいただき、ご決定を賜りまして、誠にありがとうございます。

今後の事業運営に当たりましては、本日の決算特別委員会でのご指摘いただきました趣旨を踏まえ、特に東京都競馬株式会社に對する対応につきまして、十分考慮し、職員一丸となって競馬事業の発展と売上げ向上を図ってまいります。

議長をはじめ、皆様方のなお一層のご指導・ご鞭撻をお願い申し上げます。本日はどうもありがとうございました。

○議長（藤澤進一君） 副管理者の挨拶は終わりました。

以上をもちまして、令和六年第三回特別区競馬組合議会議会定例会を閉会いたします。お疲れさまでした。

閉

会（午後三時四十九分）

会議録署名議員

議長 藤澤進一

議員 北城貞治

議員 渡辺ゆういち

資
料
の
部

令和6年第3回特別区競馬組合議会定例会 議事日程

令和6年9月18日(水) 午後2時20分開議

- 日程第1 会期の決定について
- 日程第2 議案第 9号 特別区競馬組合監査委員の選任の同意について
- 日程第3 議案第11号 厩舎地区監視システム機器の買入れについて
- 日程第4 議案第12号 競走馬用ウォーキングマシンの買入れについて
- 日程第5 認定第 1号 令和5年度特別区競馬組合決算の認定について
- 日程第6 議案第10号 特別区分配金について



6 特競総第 602 号
令和6年9月11日

特別区競馬組合
議長 藤 澤 進 一 殿

特別区競馬組合
管理者 近 藤 弥 生

令和6年第3回特別区競馬組合議会定例会の
招集について

このことについて、本日、別紙写しのとおり告示したのでお知らせいたします。

記

- 1 期 日
令和6年9月18日(水)
- 2 場 所
東京区政会館 19階 191会議室
以 上



6 特競総第 603 号
令和 6 年 9 月 11 日

特別区競馬組合議会
議長 藤 澤 進 一 殿

特別区競馬組合
管理者 近 藤 弥 生

議案の送付について

このことについて、令和 6 年第 3 回特別区競馬組合議会定例会に付議する案件
を下記のとおり送付いたします。

記

- 1 人事案件
議案第 9 号 特別区競馬組合監査委員の選任の同意について
- 2 決算案件
認定第 1 号 令和 5 年度特別区競馬組合決算の認定について
- 3 分配金案件
議案第 10 号 特別区分配金について
- 4 契約案件
議案第 11 号 厩舎地区監視システム機器の買入れについて
議案第 12 号 競走馬用ウォーキングマシンの買入れについて
以 上

特別区競馬組合告示第二十二号

令和六年第三回特別区競馬組合議会定例会を次のとおり招集する。

令和六年九月十一日



特別区競馬組合
管理者
近
藤
弥
生

一 期日 令和六年九月十八日（水）

二 場所 東京区政会館 十九階 一九一会議室



6 特競総第 629 号
令和 6 年 9 月 11 日

特別区競馬組合議会
議長 藤澤進一 殿

特別区競馬組合
管理者 近藤 弥生

令和 6 年第 3 回特別区競馬組合議会定例会に
出席する議事説明員について

6 特競議第 98 号により要求のあった、標記の件について、下記のとおり通知いたします。

記

1 組合役員

副 管 理 者 小 柳 津 明

2 職 員

競 馬 事 務 局 長 桑 野 俊 郎

(事業担当部長兼務)

経 営 企 画 担 当 部 長 粕 谷 招 世

総 務 担 当 部 長 岸 幸 弘

経 営 企 画 室 長 赤 瀬 貴 之

(場外経営担当課長兼務)

広 報 課 長 愛 澤 洋

シ ス テ ム 課 長 山 下 玲 子

総 務 課 長 中 島 浩 司

経 理 課 長 佐 藤 和 也

お 客 様 事 業 課 長 笹 岡 賢 治

競 走 課 長 木 村 洋 之

厩 舎 管 理 課 長 小 山 昭 二

施 設 再 整 備 担 当 課 長 中 嶋 将 彦

(小林牧場長兼務)

監 査 委 員 事 務 局 長 宮 澤 裕 司

以 上



6 特競監第 78 号
令和 6 年 9 月 10 日

特別区競馬組合議会
議 長 藤 澤 進 一 様

特別区競馬組合
監 査 委 員 田 辺 裕 子
監 査 委 員 大 沢 たかし
(公 印 省 略)

令和 6 年 7 月分例月出納検査の結果について (報告)

地方自治法第 292 条及び第 235 条の 2 第 1 項の規定に基づく例月出納検査の結果について、第 235 条の 2 第 3 項の規定により下記のとおり報告します。

記

- 1 検査月日 令和 6 年 8 月 28 日 (水)
- 2 検査場所 東京区政会館 代表監査委員室
- 3 検査対象
令和 6 年 7 月末日における特別区競馬組合一般会計に係る現金の出納保管状況及び関係証拠書類
- 4 検査結果
令和 6 年 7 月末日における一般会計予算の執行及び資金の運用状況は、別紙のとおりである。
預金・有価証券現在高は、預金明細書、預金通帳及び取引報告書等と照合し、誤りのないことを確認した。
また、会計伝票等帳票についても、関係帳簿類と照合し、誤りのないことを確認した。

(別紙掲載は省略)

令和6年第3回特別区競馬組合議会定例会 追加議事日程

令和6年9月18日(水) 午後2時20分開議

- 追加日程第1 議案第11号 厩舎地区監視システム機器の買入れについて
- 追加日程第2 議案第12号 競走馬用ウォーキングマシンの買入れについて
- 追加日程第3 認定第1号 令和5年度特別区競馬組合決算の認定について
- 追加日程第4 議案第10号 特別区分配金について



令和6年9月18日

特別区競馬組合議会
議長 藤澤 進一 様

特別区競馬組合議会
財務委員長 ひやま 真一

財務委員会審査報告書

本委員会に付託の事件は、審査の結果下記のとおり決定したので、
会議規則第74条の規定により報告します。

記

議案番号	件名	審査結果
議案第11号	厩舎地区監視システム機器の買入れについて	原案可決
議案第12号	競走馬用ウォーキングマシンの買入れについて	原案可決



令和6年9月18日

特別区競馬組合議会
議長 藤澤 進一 様

特別区競馬組合議会
決算特別委員長 ひやま 真一

決算特別委員会審査報告書

本委員会に付託の事件は、審査の結果下記のとおり決定したので、
会議規則第74条の規定により報告します。

記

議案番号	件名	審査結果
認定第1号	令和5年度特別区競馬組合決算の認定について	認定
議案第10号	特別区分配金について	原案同意

議
案
の
部

議案第九号

特別区競馬組合監査委員の選任の同意について

右の議案を提出する。

令和六年九月十八日

提出者

特別区競馬組合管理者

近藤

弥生

特別区競馬組合監査委員の選任の同意について

特別区競馬組合規約（昭和二十五年十月六日東京都知事許可）第十四条の規定により、左記の者を特別区競馬組合監査委員に選任いたしたいので、同意を求めらる。

記

田 辺 裕 子 君

（提案理由）

特別区競馬組合監査委員のうち識見を有する者から選任された監査委員 田辺 裕子氏の任期満了（令和六年九月十九日）に伴い、新たに選任する必要がある。

議案第十号

特別区分配金について

右の議案を提出する。

令和六年九月十八日

提出者

特別区競馬組合管理者

近藤

弥生

特別区分配金について

特別区分配金を左記により分配する。

記

一 分配金総額	百三十八億円
二 各区分配額	一区当り 六億円
三 分配の時期	令和七年四月三十日

（提案理由）

令和五年度未処分利益剰余金を処分し、特別区に分配するため、平成十四年六月十八日議決「特別区競馬組合利益金の処分について」に基づき本案を提出する。

議案第十一号

厩舎地区監視システム機器の買入れについて

右の議案を提出する。

令和六年九月十八日

提出者

特別区競馬組合管理者

近藤

弥生

厩舎地区監視システム機器の買入れについて

左記のとおり、厩舎地区監視システム機器を買入れれる。

記

一 買入れの内容 厩舎地区監視システム機器 一式

二 契約の方法 随意契約

三 契約金額 二千四百四十七万五千円

四 契約の相手方 東京都中央区銀座八丁目二十一番一号

パナソニックコネクト株式会社

代表取締役執行役員プレジデント

樋口 泰行

代理人

東京都中央区銀座八丁目二十一番一号

パナソニックコネクト株式会社 現場ソリューションカンパニー首都圏部門

五 納入期限

エグゼクティブ・ヴァイス・プレジデント

高嶋

靖彦

令和七年三月三十一日

(提案理由)

現行の厩舎地区監視システムは機器の経年劣化が進んでいることから、延命化のために必要な機器を買入れれる。

議案第十二号

競走馬用ウォーキングマシンの買入れについて

右の議案を提出する。

令和六年九月十八日

提出者

特別区競馬組合管理者

近藤

弥生

競走馬用ウォーキングマシンの買入れについて

左記のとおり、競走馬用ウォーキングマシンを買い入れる。

記

- | | | | |
|---|--------|---|----|
| 一 | 買入れの内容 | 競走馬用ウォーキングマシン | 二百 |
| 二 | 契約の方法 | 制限付一般競争入札 | |
| 三 | 契約金額 | 二千九十二万二千円 | |
| 四 | 契約の相手方 | 大阪府守口市南寺方南通三丁目十一番十号
ベルテック株式会社
代表取締役 竹下 晋二 | |
| 五 | 納入期限 | 令和六年十二月三十一日 | |

(提案理由)

小林牧場分厩舎において、人手不足の解消と競走馬の能力向上をサポートすることで強い馬づくりに資するため、競走馬用ウォーキングマシンを買い入れる。

認定第一号

令和五年度特別区競馬組合決算の認定について

右の議案を提出する。

令和六年九月十八日

提出者

特別区競馬組合管理者

近藤

弥生

令和五年度特別区競馬組合決算の認定について

地方公営企業法（昭和二十七年法律第二百九十二号）第三十条第四項の規定に基づき、令和五年度特別区競馬組合決算を監査委員の意見を付して提出し、併せて、同法第三十二条第二項の規定に基づき、令和五年度特別区競馬組合競馬事業剰余金処分計算書（案）を提出する。

令和六年第三回特別区競馬組合議定会定例会会議録

令和六年十一月 発行

編集・発行 特別区競馬組合議事事務局

千代田区飯田橋三丁目五番一号

東京区政会館二十階

電話 〇三(五二一〇)九七二八

